

「桐生市行政改革方針」実施計画に係る進捗状況及び効果額について【令和7年度】

○R7 進捗状況

No	実施施策	実施計画における取組内容	主担当課	R7 進捗状況 (担当課)
1	行政評価制度の活用による 事務事業の見直し	(1)評価結果を予算や事務事業の見直し に反映させる評価制度の確立 (2)評価方法の簡素化及び事務の 効率化	・ DX 推進室	C
2	定例業務の見直し、民間委託 等の推進	(1)定例業務の効率化	・ DX 推進室	B
		(2)新本庁舎の供用開始等を踏まえた窓 口体制の整備	・ 市民課	
		【研究】 (1)他市の先進事例を踏まえた業務の民 間委託	・ 総務課 ・ 財政課 ・ 教育総務課	
3	柔軟かつ簡素で効率的な組織 体制の構築	(1)簡素かつ効率的な組織体制の構築 (2)支所、行政連絡所のあり方の検討 (3)係制から担当制への移行 (4)プロジェクト・ワーキンググループ の活用 (5)全庁的な応援体制の構築	・ 総務課 ・ 人材育成課 ・ 市民課	C
4	適正な定員管理の推進	(1)定員管理 (2)退職者の補充抑制 (3)再任用職員及び会計年度任用職員の 活用	・ 人材育成課	A
5	I C Tを活用した効率的、効 果的な行政経営の推進	(1)情報格差（デジタルデバイド）の是正 (2)マイナンバーカードによるコンビニ 交付及び自動交付システムの利用促進 (3)申請や届出などのオンライン化、 簡素化 (4)デジタル技術の活用 (5)情報公開請求の多い情報のオープン データ化	・ DX 推進室	C
6	公共施設の民間活力の導入、 統廃合及び民間移管	(1)民間活力による運営を検討する施設	・ 市民課 ・ 青少年課 ・ 公園緑地課 ・ 黒川地域整備課 ・ 図書館	B
		(2)統廃合及び民間移管を検討する施設	・ 子育て支援課、 教育総務課、 教育環境課	
7	自治組織、N P O法人及び民 間団体との協働の更なる推進	(1)自治組織、N P O法人等との協働に よる地域コミュニティの活性化	・ 地域づくり課	B
8	人材育成の更なる推進	(1)人事評価結果の給与等への反映 (2)研修効果の検証 (3)自己啓発の支援 (4)先進都市行政視察研修の活用と 政策の立案 (5)幹部職員の早期育成 (6)特定の業務に精通し、習熟した 専任職(エキスパート)の育成	・ 人材育成課	B

No	実施施策	実施計画における取組内容	主担当課	R7 進捗状況評価 (担当課評価)
9	働き方の見直しによる時間外勤務の縮減	(1)職員の働き方の見直し (2)時間外勤務発生の要因分析と改善策の推進 【研究】 (1)フレックスタイム制の研究 (2)在宅勤務の研究	・人材育成課	C
10	市税等の収入の確保	(1)口座振替の利用推進 (2)納めやすい環境の整備推進 【研究】 (1)効率的な徴収体制の研究	・納税課	C
11	使用料・手数料の見直し	(1)統一的な基準の策定 (2)算定方法の明確化 (3)定期的な見直し (4)コスト削減の努力 (5)施設の管理運営に係る収支の公開	・財政課	C
12	桐生が岡遊園地・動物園の新たな収益の確保	(1)入園料・駐車場料金の徴収の検討 (2)公募設置管理制度の導入 (3)ふるさと納税の活用 (4)クラウドファンディングの導入 (7)施設内での広告活用	・公園緑地課	B
		(5)地場産品等の販売 (6)オリジナル商品の販売 【研究】 (1)入園者のまちなか回遊促進策の研究	・公園緑地課 ・商工振興課 ・観光交流課 ・農林振興課	
13	税外収入の更なる拡大	(1)①ネーミングライツの導入	・スポーツ文化振興課 ・公園緑地課 ・農林振興課 ・新地域振興整備課	B
		②イベントのスポンサー広告活用	・スポーツ文化振興課 ・青少年課	
		③施設での広告活用	・総務課	
		④各種業務での広告活用	・財政課 ・図書館	
		(2)ふるさと納税制度の活用	・財政課	
14	遊休資産の利活用や売却	(1)活用可能資産の活用の推進 (2)市有施設の民間への有料貸出の検討	・財政課	A
15	委託料の見直し	(1)委託業務内容の見直し (2)委託業務の仕様書の明確化と実績確認 (3)委託先の選定 (4)長期継続契約の採用	・契約検査課	B
16	補助金の見直し	(1)終期の設定・既得権の排除 (2)外部委員による検証・評価 (3)目的、効果の検証 (4)補助率・対象範囲等の明確化	・財政課	C
17	業務インフラの見直し	(1)市有バスに代わる民間バスの一時借上げの実施	・契約検査課	B
		(2)複合機(コピー、プリンター機能)への変更	・DX推進室	
		(3)電算システム業務の見直し		

[進捗状況評価] A：計画以上、B：計画どおり、C：計画より遅れている

OR7 効果額

(単位：万円)

No	実施施策	目標効果額 上段：R 7 (下段：累積)	効果額 上段：R 7 (下段：累積)	R7 取組内容
1	行政評価制度の活用による事務事業の見直し	1,600 (11,200)	1,299 (6,244)	4年ぶりに事務事業総合評価を実施した。 また、昨年に引き続き各課において業務プロセス評価を実施した。
3	柔軟かつ簡素で効率的な組織体制の構築	374 (2,600)	276 (1,166)	職員に対し、組織のアンケートを実施した。
4	適正な定員管理の推進	27,360 (236,200)	30,240 (179,460)	職員数の削減 H30.4.1(基準) 1,090人 R7.4.1 1,048人 △42人
5	ICTを活用した効率的、効果的な行政経営の推進	4,519 (28,100)	3,290 (4,473)	・スマホ教室の実施 ・SMS導入 ・オートコール導入
6	公共施設の民間活力の導入、統廃合及び民間移管	12,240 (53,300)	12,240 (16,862)	(自然観察の森) ・全国自然観察の森運営協議会に施設の指定管理導入状況を照会。 (野外活動センター) ・民間活力導入に向け、施設運営への参画が可能な民間事業者の調査及び情報収集を実施 (斎場) ・桐生市とみどり市による新斎場の建設費及び運営費に係る負担割合や施設整備基本構想について両市で協議検討 ・先進地視察(藤岡・太田) (幼稚園・保育園) ・令和7年3月31日をもって公立保育園2園及び公立幼稚園3園を閉園し、令和7年4月1日に公立認定こども園を1園新設した。
9	働き方の見直しによる時間外勤務の縮減	11,172 (90,600)	5,843 (46,247)	・令和元年度から5年度まで前年比10%の縮減 ・令和6年度以降は令和元年度から5年度まで前年度比10%ずつ縮減した割合を維持
10	市税等の収入の確保	5,426 (54,400)	4,824 (40,378)	休日夜間でも納税勧奨が可能となる自動音声やSMSを活用した催告を実施
11	使用料・手数料の見直し	— (1,300)	62 (1,466)	各課において適正な料金を算出するための統一的な基準を策定するべく、他団体の事例調査、研究を実施。

No	実施施策	目標効果額 上段：R 7 (下段：累積)	効果額 上段：R 7 (下段：累積)	R7 取組内容
12	桐生が岡遊園地・動物園の新たな収益の確保	— (12, 500)	6, 508 (19, 210)	・市外バスの駐車料金の有料化を実施 ・桐生が岡遊園地・動物園整備事業 ふるさと桐生応援寄附金にて募集 ・桐生が岡動物園事業 企業版ふるさと納税にて募集 (動物園) サル山改修の準備段階としてサル寢室が完成。 (公園緑地課) 自動販売機を活用した販売を実施。 (観光交流課) カード迷路ぐるり森大冒険のオリジナルキャラクターのグッズを地元企業協働で作成、自動販売機で販売
13	税外収入の更なる拡大	2, 055 (16, 200)	9, 537 (18, 268)	ネーミングライツの導入 ・桐生が岡遊園地 ・桐生が岡動物園 ・市民文化会館 ・市民体育館 ・桐生球場 ・陸上競技場 (青少年課) 二十歳を祝う事業運営委員が企業へ直接協賛を依頼し、式典後に実施する抽選会の賞品を提供してもらった。併せて、協賛企業への謝意として、賞品紹介とともに企業紹介を実施した。
14	遊休資産の利活用や売却	531 (200)	13, 495 (25, 142)	・用途廃止をした市有財産について公募売却を実施 ・公有財産において恒常的な空きスペースがあるものについて有料貸出を実施
17	業務インフラの見直し	—	229 (236)	(契約検査課) ・契約検査課所管のバスがなくなったため、各部署に民間借上バスの予算措置をお願いし、対応してもらった。 (DX 推進室) ・複合機の配置場所が、適正であったか利用状況を調査した。
計		R7 年度目標 65, 277 全体累積額 (506, 600)	87, 843 (359, 152)	R7 目標効果額に対する達成率 134. 6% 全体目標累積額に対する進捗率 70. 9%